



# 京都市のごみ減量の取組



ごごみちゃん



京都市はSDGsを支援しています。

京都市 環境政策局  
循環型社会推進部 ごみ減量推進課  
(事業ごみ減量担当 ☎366-5090)

# ごみ減量を推進する理由

## ごみ減量の理由①

クリーンセンター2工場で処理できる

**ごみ量の39万トンまで減量が必要**

ごみを処理するクリーンセンターは現在3工場。これらを長く使用するため、1工場ずつ、ごみ処理を停止して大規模改修（約2年間）を行う必要があります。その時は2工場で処理しなければならず、処理できるごみ量は39万トンとなります。

## ごみ減量の理由②

1年間のごみ処理費用に

**200億円以上掛かっています**

皆様のごみ減量の御協力により、平成30年度のごみ処理費用は、ピーク時のH14年度に比べて年間162億円も削減できました。しかしながら、未だ年間205億円の経費が掛かりました。

## ごみ減量の理由③

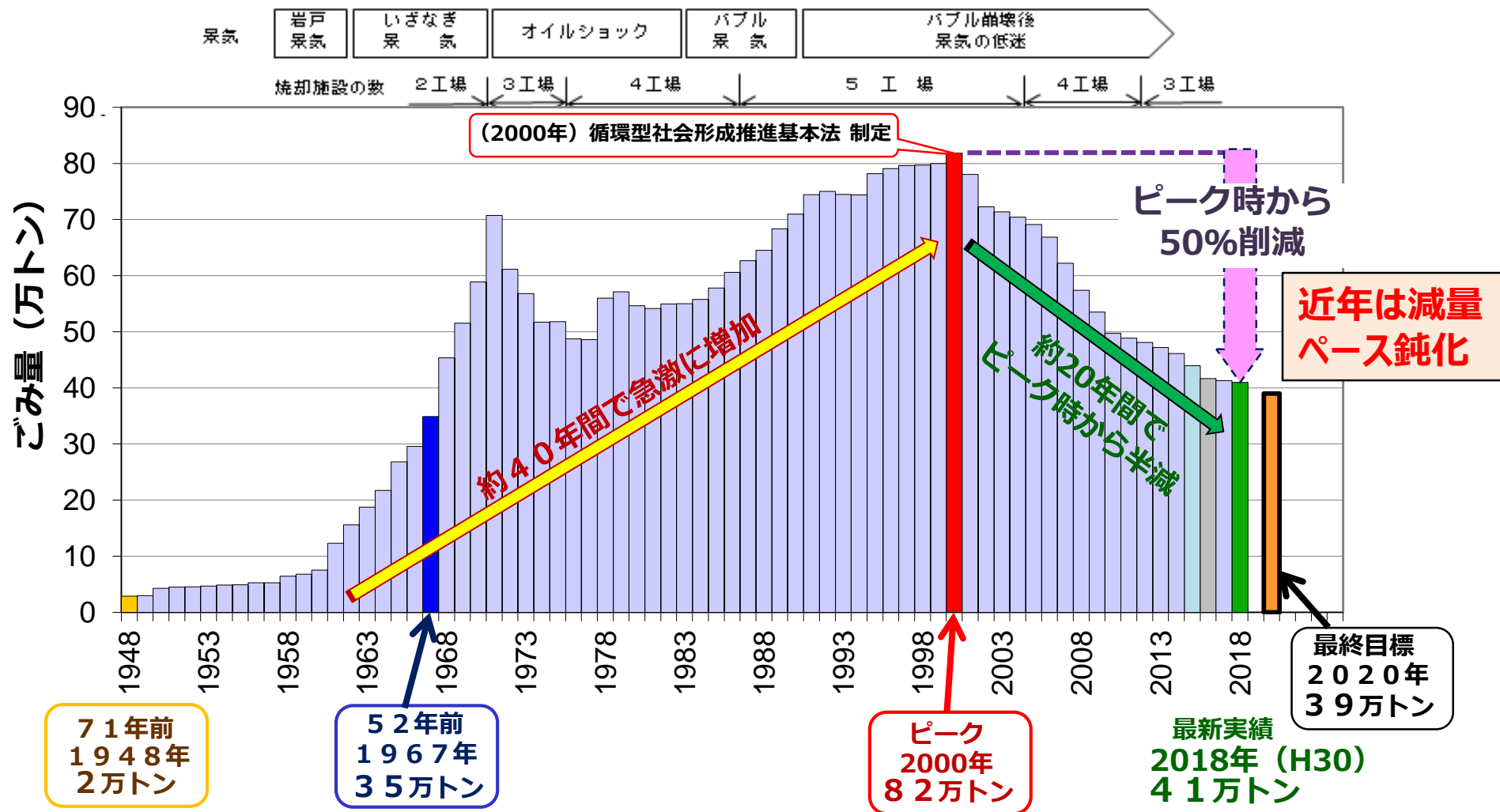
京都市内で唯一の貴重な

**最終処分地の埋立期間は残り約50年**

1年間のごみ量が39万トンまで減ったとしても、市内で唯一の最終処分地の埋立期間は残り約50年と見込んでいます。できる限りごみを減らし、より長く使用していく必要があります。

# ごみ量の推移 ～ピーク時から半減を達成！～

- ◆ごみ量はピーク時(2000年度82万トン)から**50%削減**(2018年度41万トン)
- ◆家庭ごみの市民一人一日当たりのごみ量は399グラムとなり,  
**政令指定市平均の7割で最少**



# ごみ半減を目指す「しまつのこころ条例」

～京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例を平成27年10月施行～

## ■ 条例に掲げる2つの柱

### ① 2R（リデュース：Reduce, リユース：Reuse）の促進

そもそごみになるものを減らすこと  
必要な量だけ買う, 簡易包装の製品をつくる,  
レジ袋をもらわない, マイボトル持参 など

そのままの形で繰り返し使うこと  
修理・修繕して使う, 必要な人に譲る など

### ② 分別・リサイクル（Recycle）の促進

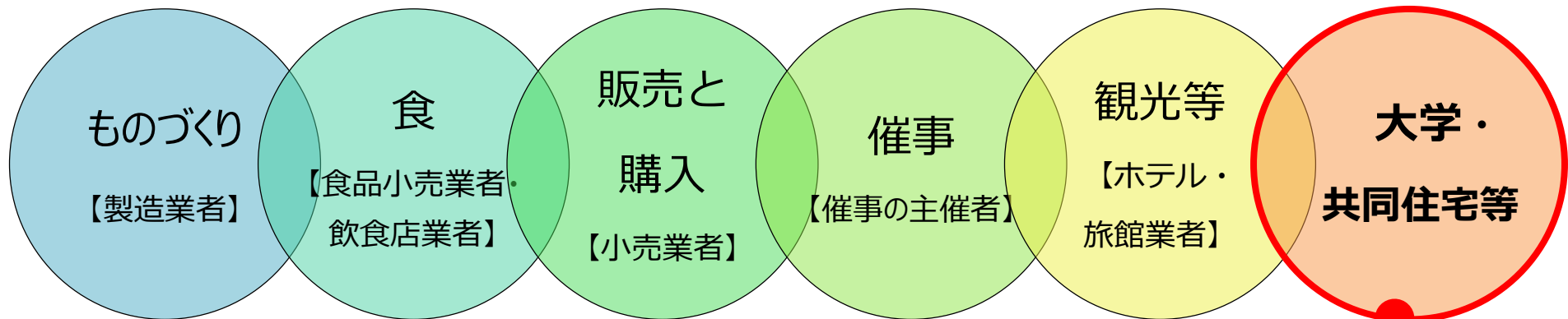
使えなくなったものを再び資源として利用すること  
リサイクル可能な紙類を回収し再生紙やダンボールを製造  
ペットボトルを回収し, シャツや卵のパックを製造 など

家庭ごみ, 事業ごみともに, 分別を「協力」から「**義務**」に引き上げ

- 「しまつの心」や「もったいない」といった京都らしいライフスタイル・ビジネススタイルの定着を図り, **市民・事業者の皆様との協働**による持続可能な社会の実現を目指す。

# 2Rの促進について、重点的に取り組む6つの分野

～29の取組項目を条例に規定～



## 京都ならではの6分野ごとに2Rの実施義務と努力義務を規定

- ① 伝統産業から先端産業まで、先進的なものづくり都市
- ② ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」の都
- ③ 商品と市民が出会う小売店がにぎわう都市
- ④ 祭り・学園祭・地蔵盆などイベントが多彩
- ⑤ 国際文化観光都市
- ⑥ 大学のまち・学生のまち

分野	業種	条例	取組項目
共同住宅	共同住宅等の所有者 又は 管理者	16条1項	<u>居住者への減量方法・分別ルールの周知・啓発</u> <b>義務</b>
		10条3項 39条等	ごみ減量の取組及び分別排出の実施 <b>努力義務</b>

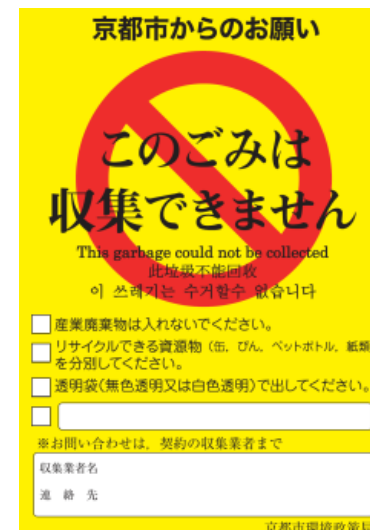
# 共同住宅等の所有者（又は管理者）の責務 6

## ① 居住者への分別ルール等の周知・啓発

共同住宅等（マンション等）の所有者（管理者がある場合は管理者）は居住者向けの啓発を行っていただくことを**義務化**

ごごみ 大学・共同住宅等

検索



## ② 分別ルールや周知方法の届出

民間業者がごみを収集する共同住宅等に加え、京都市が収集するものも含めた全ての共同住宅等のうち、平成27年10月以降に、

- ◆ **新築**の共同住宅等の所有者又は管理者
- ◆ 既存の共同住宅等を**新たに管理する**管理者

ごごみ 共同住宅等届出

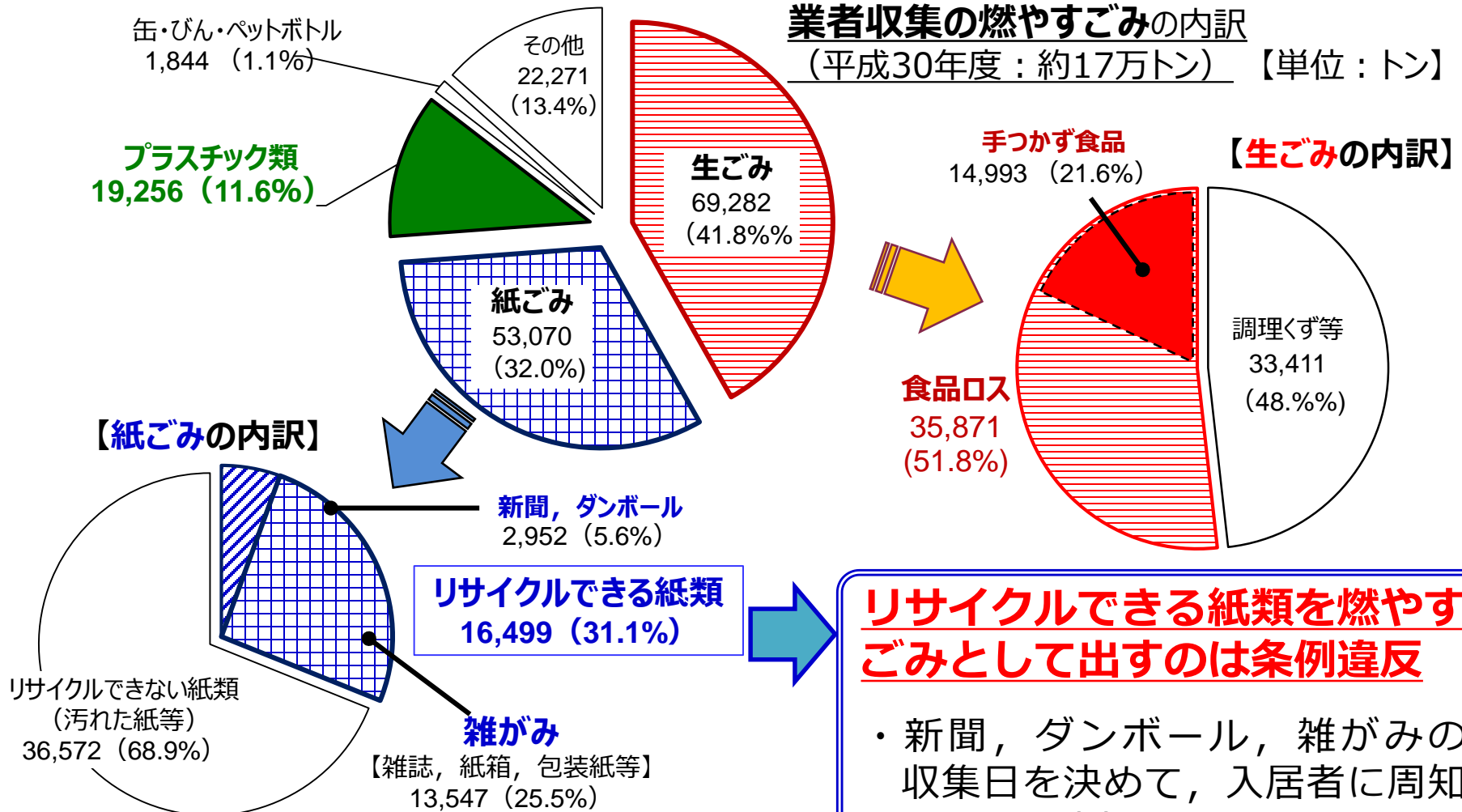
検索

共同住宅等分別周知等届を記入し、ごみ減量推進課まで提出してください。

※ 啓発・届出義務違反に対しては、条例に基づき調査等・改善勧告・命令・公表を行うことがあります。

# ごみ減量のターゲットは食品ロスとリサイクルできる紙 7

民間業者が収集した燃やすごみも、生ごみが4割、紙ごみが3割と突出して多い。  
食品ロスが約3.6万トン(21%)、リサイクルできる紙類が約1.6万トン(10%)ある。



**リサイクルできる紙類を燃やすごみとして出すのは条例違反**

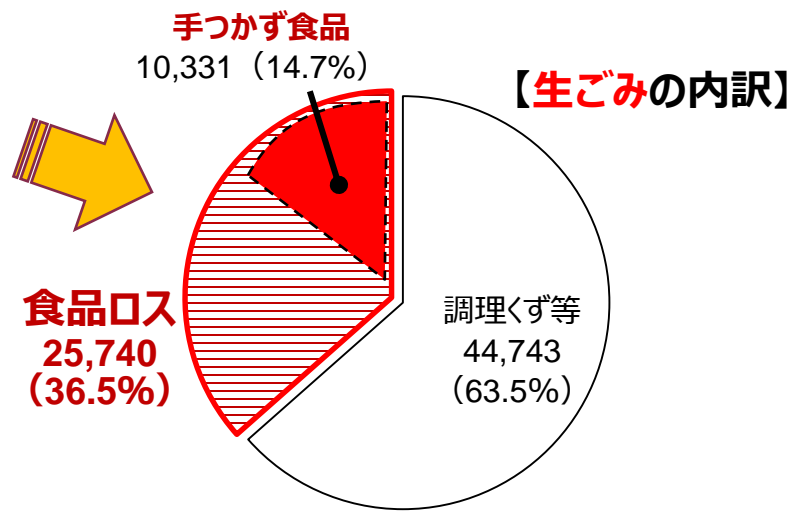
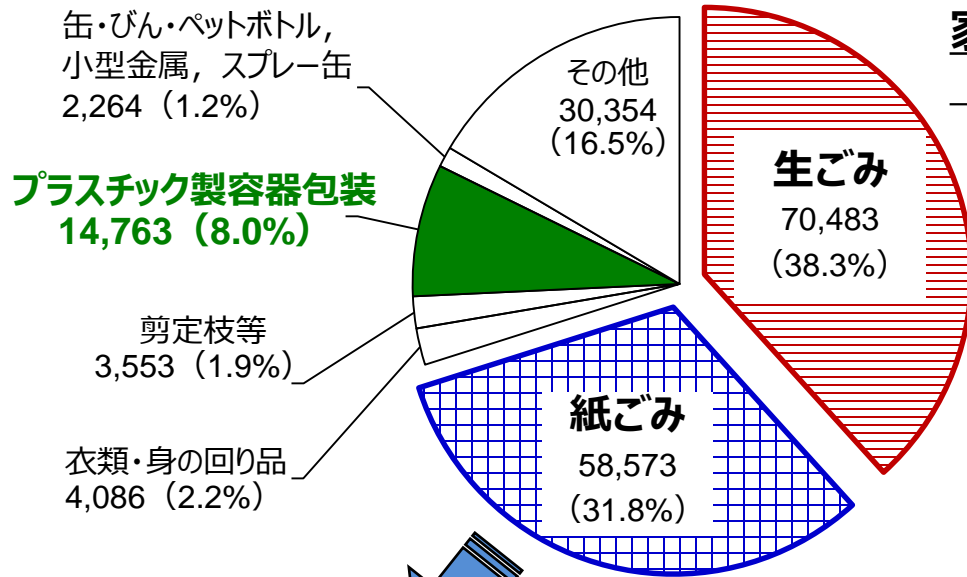
- ・新聞, ダンボール, 雑がみの収集日を決めて, 入居者に周知していますか。

# ごみ減量のターゲットは食品ロスとリサイクルできる紙

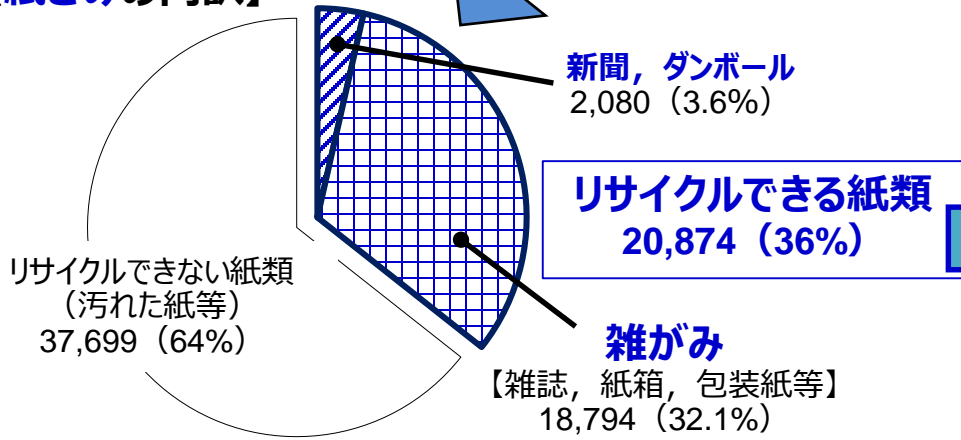
家庭から出された燃やすごみのうち、生ごみが4割、紙ごみが3割と突出して多い。  
食品ロスが約2.6万トン(14%)、リサイクルできる紙類が約2.1万トン(11%)ある。

## 家庭から出た燃やすごみの内訳

(平成30年度：約18万トン) 【単位：トン】



## 【紙ごみの内訳】



**リサイクルできる紙類を燃やすごみとして出すのは条例違反**

- ・コミュニティ回収制度を利用してはいかがですか。



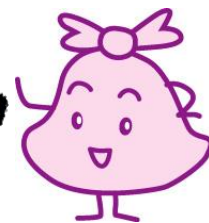
コミュニティ回収制度とは、町内会やマンションなどで取り組む古紙や古着などの資源物回収に市が助成金を交付して応援する制度

平成30年4月からマンション所有者・管理会社も助成対象となりました！

- ☑ 10世帯以上のマンション
- ☑ 助成金は年額15,000円～50,000円
- ☑ 雑がみ(雑誌, 紙箱, 包装紙等)と古着類は必ず回収

■ 実施団体数 **3,049** 団体  
(令和元年12月末時点)

うち共同住宅でも  
約850団体も  
取り組まれています。



コミュニティ回収制度

検索



(マンション所有者・管理会社用の概要です。)

京都市内に所在し、概ね10世帯以上で、古紙類や古着類などの資源物を定期的かつ継続的に回収するマンションの活動のために、そのマンションの所有者や管理会社に助成金を交付します。  
 ※マンション管理組合は、住民団体として申請が可能です。(住民団体は年額上限15,000円)

### ● 回収品目

以下の品目のうち、**雑がみ**と**古着類**は、必ず回収が必要です。

- ①古紙類 [新聞, ダンボール, **雑がみ**, 紙パック]  
 ※雑がみには、雑誌・書籍を含みます。
- ②古着類 [古着・古布など]
- ③缶 類 [アルミ缶・スチール缶]
- ④びん類 [ワンウェイびん]  
 ※一升びん・ビールびんなどのリユースびんは対象外
- ⑤その他 [ペットボトル, 小型金属類など]

コミュニティ回収を実施するマンション数	助成金額(年額)	開始月	助成金額	
			マンション1棟目	追加1棟当たり
1棟	15,000円	4月	15,000円	5,000円
2棟	20,000円	5月	13,750円	4,600円
3棟	25,000円	6月	12,500円	4,200円
4棟	30,000円	7月	11,250円	3,800円
5棟	35,000円	8月	10,000円	3,400円
6棟	40,000円	9月	8,750円	3,000円
7棟	45,000円	10月	7,500円	2,600円
8棟以上	50,000円	11月	6,250円	2,200円
		12月	5,000円	1,800円
		1月	3,750円	1,400円
		2月	2,500円	1,000円
		3月	1,250円	500円

(注)初年度は開始月により助成金が異なり、翌年度から通年実施で4月申請の金額を交付します。また、助成金は毎年度交付申請をしていただきます。助成金はコミュニティ回収の実施に必要なマンションでのお知らせビラやポスターの作成費用等にご活用ください。

コミュニティ回収制度につきましては、  
**まち美化推進課 (☎075-213-4960) にご相談ください。**



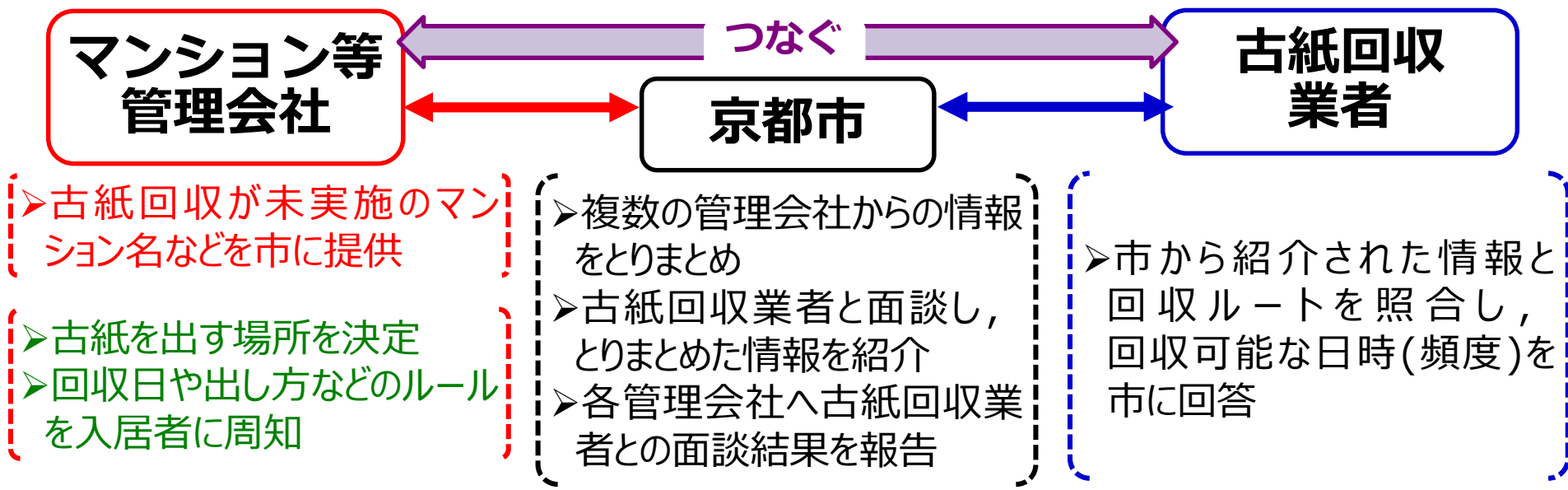
# 紙ごみ削減の取組 ～管理会社と古紙回収業者をつなぐ～ 11

## マンションで古紙回収を実施できない主な課題

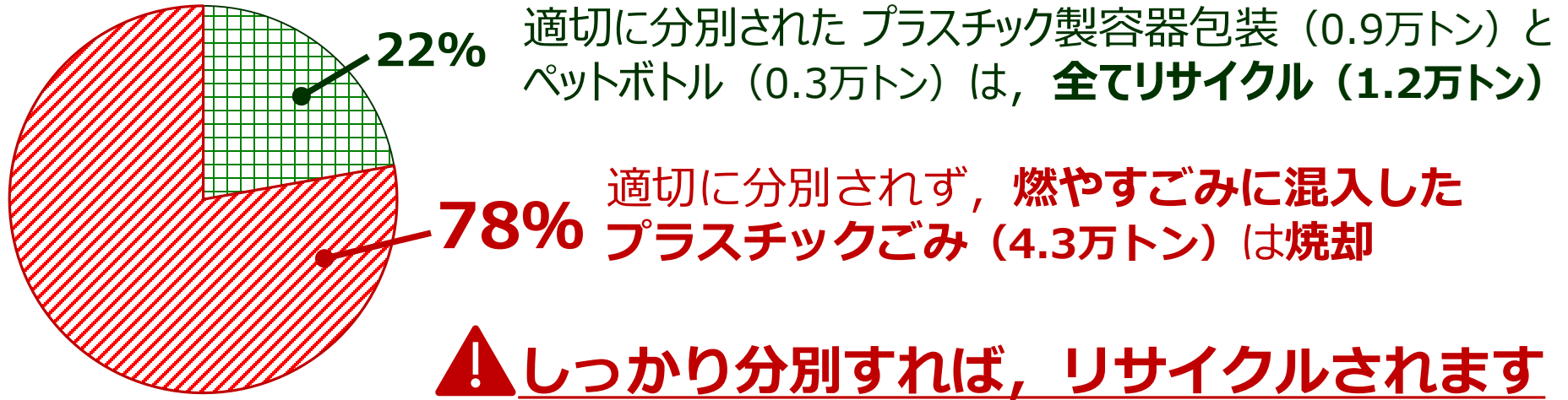
- ☑ 管理会社は、古紙回収を追加で委託する費用がない
- ☑ 管理会社は、古紙回収業者が見つからない
  - ⇒ 古紙回収業者に相談したが、単身マンションは古紙量が少ないため断られた。
  - ⇒ 回収を依頼したマンションが回収ルートから離れているため断られた。
- ☑ 古紙回収業者は、単身マンションの古紙回収だけでは採算がとれない
  - ⇒ 単身マンション入居者の多くは新聞購読しないなど、古紙量が少なく採算は赤字が見込まれる。

## 課題の解決に向けて

京都市がマンション管理会社の了承を得たうえで、対象マンションの古紙回収に賛同する古紙業者を探し、管理会社へつなぐ取組を進めています。



## 京都市が受け入れたプラスチックごみ



### ◆海洋プラスチックごみが深刻化

日本から、河川等を通じて**年間2~6万トン**ものプラスチックごみが海に流出

### ◆京都市民一人当たり年間で、レジ袋**220枚**、ペットボトル**180本**を消費

内陸都市である京都市にも関わる問題

※ **今こそ、2R (ごみになるものを減らす、繰り返し使う) が重要!**

**今年7月1日から全国でプラスチック製買物袋が有料化!**





しまつの宝 (プラの巻)  
プラごみ削減の取組を紹介

「マイボトル推奨店・  
給水スポット情報マップ」  
をスマートフォンでも検索  
できる **エコリンク** を開設



## 家庭では

✓ ペットボトル飲料よりも、お茶なら急須で、水なら水道水を

## おでかけで

✓ レジ袋を貰わず、マイバック・マイバスケットを携帯しよう

✓ 詰替え商品を選んで、ごみを少なくしよう

✓ ストロー、スプーン、マドラーなど要らないものは断わろう



## 学校・職場では

✓ マイボトル（水筒）やマイ箸、お弁当箱を持参しよう

## 旅行・レジャー・イベントでは

✓ 外出先でもきちんと分別しよう

✓ イベントでもリユース食器（繰り返し使える食器）を使おう